

報道機関各位

セアカゴケグモによる咬傷事故の発生について

北九州市内においてセアカゴケグモによる咬傷事故が発生しましたのでお知らせします。詳細については以下のとおりです。

1 探知

令和8年5月27日（水）16時30分頃、小倉北区の事業所から衛生害虫相談センターに「5月27日（水）16時30分頃、事業所の敷地内で従業員（50代男性）がセアカゴケグモに咬まれた可能性がある」との届出があった。

2 事故発生状況

5月27日（水）16時30分頃、当該事業所の従業員が敷地内の駐車場で車両の点検をしていたところ、衣服（ワイシャツとインナーの間）に入り込んでいたセアカゴケグモに右腹部を咬まれた（衣服への混入経路は不明）。

3 患者の状況

・患者は、患部（右腹部）の痒みと赤みを呈したため、直ちに医療機関を受診し、現在は軽快している。

4 事故発生現場における対応

5月27日（水）17時30分頃、保健所東部生活衛生課の職員が発見場所の周辺調査を行い、敷地内の駐車場の側溝及び屋外シンクで新たにセアカゴケグモ（メス）3匹を発見したため、直ちに駆除を行った。

事業所の従業員が発見したクモと合わせて合計4匹のセアカゴケグモ（メス）を確認した。

5 原因の特定

咬傷時の虫体が特定できたことから、セアカゴケグモが原因であると断定した。

6 今後の対応

施設内の点検を強化するとともに、事業所の従業員へ注意喚起を行い、新たに発見された場合は駆除し、速やかに保健所へ報告するよう指導している。

《参考情報 市内での発見状況》

（令和8年5月29日現在）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
件数	2	10	6	5	7	5	11	8	26	32	90	185	17*

（※本件を含む）

《市民の皆様への注意喚起について》

- * 発見した場合は、絶対に触らないでください。
- * 家庭用殺虫剤を吹きかけるか、踏み潰してください。
- * もし咬まれた場合は、咬まれた部分を温水やせっけん水で洗い流し、できるだけ早くお近くの医療機関を受診してください。
- * セアカゴケグモは日当たりの良い暖かい場所を好み、自動販売機の下や遊具・ベンチの裏、プランター等の人工物に巣を作ります。
- * 屋外で作業をする際は、必ず軍手など厚手の手袋を着用してください。

《今回発見されたセアカゴケグモ》



※赤丸で囲んだクモ（右下部）は、咬傷時に発見されたクモ

問い合わせ先
保健福祉局 保健衛生課
担当：宮田（課長）、石井（係長）
電話：093-582-2435